

取組4

高校生グローバルチャレンジ500 ～国際社会で活躍できる人材を育成～



友好提携都市である英国エディンバラをはじめ、世界各地への府立高校生の短期・長期留学を支援します。語学研修に加え、

演劇やスポーツなど、自分がチャレンジしたい分野を海外で学べるシステムにより、グローバルに活躍できる人材を育成します。

取組5

いじめ・少年非行防止 対策の推進

- ・「いじめ未然防止・早期解消支援チーム」を設置し、第三者的立場で学校のいじめ防止対策のチェックや、早期解消に向けた支援を行います。
- ・PTAと連携した地域住民による声かけ・見守りなど、「いじめ・非行防止キャンペーン」を行います。
- ・「スクールカウンセラー」や「まなび・生活アドバイザー」等を学校に配置し、いじめや非行などの早期発見や相談体制を充実します。
- ・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を推進するため、警察や関係機関との連携を強化します。



取組6

中学校の学力充実対策

- ・「中1振り返り集中学習『ふりスタ』」により、小学校段階の学習のつまずきの解消を図ります。
- ・「中2学力アップ集中講座」を土曜日等に行うことにより、基礎の徹底や発展学習に取り組み、全体の学力アップを目指します。
- ・退職教員、地域の方や保護者からなる、「学力向上サポートチーム」を学力向上拠点校に配置し、地域ぐるみで中学生の学力向上を図ります。

取組7

伝統文化の継承

11月1日の古典の日を中心に、古典作品や地域に伝わる昔話などの朗読・暗唱大会を開催し、子どもたちの古典への親しみや関心を高めるとともに、地域の伝統や文化に関する体験活動を通して豊かな人間性をはぐくみます。



取組8

府立高校生伝統文化学習

京都にゆかりの深い茶道や華道、古典などを通じた伝統文化の学習をすべての府立高校で実施し、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かな感性や人を思いやる心をはぐくみます。



取組9

『京の子ども 明日へのとびら』

京都ゆかりの文化人や学識経験者など、各分野で活躍する51名の執筆陣による生き方応援メッセージがいっぱいあった、子どもたちの「心の教育」のための学習資料集です。



取組10

子どものための 京都式少人数教育

小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能な教員を配置し、市町(組合)教育委員会が子どもや学校の状況に応じて、少人数教育の手法を選択して実施。特に小学校1・2年生では、35人以下の少人数学級編制に加え、チームティーチングを行うなど、きめ細かな学習・生活指導を推進します。

市町(組合)教育委員会が
少人数授業
チームティーチング
少人数学級
から自由選択

取組11

「もうすぐ1年生」体験入学

小学校に入学してからの生活をスムーズに送れるように、入学前の子どもたちのための体験入学や出前授業、交流学习など、年間を通じた多彩な取組を広げます。



取組12

京都フレックス学園構想の推進

ライフスタイルや将来の目標に合わせて学ぶ時間帯を選んだり、卒業までの年数を選んだりできるなど、様々な学習ニーズに対応できる新しいタイプの高校を新設します。学校独自の教科・科目のほか、実習や体験学習を多く取り入れた授業、民間企業や大学等との連携など、これまでにない多様な学習スタイルを取り入れます。

取組13

夢に応えられる府立高校づくり

時代の変化に対応した教育を実践し、生徒の個性や能力を最大限に伸ばすため、府立高校の魅力づくりを進めます。

- ・予備校等のコンテンツを活用した学習指導
- ・職業学科共同で新たな商品ブランドの開発や、「高校生カンパニー」を創業し、企画・生産・販売までを実践
- ・府立高校と先端企業が一校一社連携し、キャリア教育を充実
- ・各府立高校独自の特色ある取組を支援
- ・海外の大学入学資格が得られる教育課程である「国際バカロレア」の導入検討
- ・福知山高校に府北部地域初となる公立中高一貫教育校を新設
- ・南丹高校に京都丹波地域初となる「ものづくり」を学ぶコースを新設



取組14

特別支援教育の充実

- ・「京都府スーパーサポートセンター(SSC)」を拠点に、府内各地で専門的な研修、研究、教育相談を行い、発達障害を含む障害のある子どもたちへの、就学前から卒業後に至るまでの一貫した特別支援教育を推進します。
- ・特別支援学校生徒の希望進路の実現に向け、外部の専門家等を活用した職業教育の充実や、生徒の職業適性を把握し就職後の職場への定着などを支援するコーディネーターを拠点校に配置します。

取組15

学校改革リーダーの養成

中堅・若手のイノベーションリーダーが、大学や企業等での研修を通して高校改革に関わる研究を行います。次代のリーダー養成と学校現場における改革機運の醸成を目指します。



取組16

災害に強い安心・安全な 学校づくり

災害から子どもたちの命を守ることを最優先に、府立学校施設の耐震化工事に取り組み、平成27年度までに全棟着手を目指します。

取組17

地域ぐるみの 学校安全体制の整備

- ・警察官OBや防犯の専門家などからなる「スクールガード・リーダー」の学校巡回指導や、学校安全ボランティアによる登下校時のパトロールなど、社会総がかりで子どもたちを守る活動を支援します。
- ・学校安全の手引『いのちを守る「知恵」をはぐくむために』等を活用し、実践的な防災教育などの充実を図ります。

取組18

高校生への修学支援

高校授業料無償制の見直しに併せ、低所得世帯の教育費の負担軽減など、きめ細かな学びのセーフティネットを充実します。